

選手・保護者の皆様

拝啓 初夏の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、2007年よりジュニアテニス選手権大会では選手のセルフメディカルチェックを実施しています。

特に大会は夏の暑い時期に行われますので、例年、体調不調を訴える選手もあり、選手の体調管理は重要です。例えば、熱中症はだれにでも起こりうるスポーツ傷害で、適切な手当を行なわないと生命の危険にも関わってくる場合があります。

セルフメディカルチェックシートは、選手と保護者の皆様と一緒に記入してください。選手の皆様が体調のセルフチェックをする事で、自分の身体の調子を整えるだけでなく、メディカルスタッフが選手の体調を把握しておくことで、試合中における万が一の事態にも早急に対処でき、試合当日の選手のケガ防止や熱中症予防、障害の統計にも役立っています。

セルフメディカルチェックシートは以下の3種類あります。

- ① 今までのけが、病気などのチェックシート(事前に記入するもの)
- ② 大会当日のチェックシート(当日朝に記入するもの)
- ③ 競技中のチェックシート(注意を呼びかけるもの)

①と②は試合当日にドクター・トレーナールームに提出してください。

お手数をお掛けいたしますが、選手が安全に試合へ臨めるため御高配賜わります様よろしくお願ひ申し上げます。

なお、お預かりした個人情報、本調査のみに使用させていただきます。

また、セルフチェックシートの内容による出場制限はありません。

日本テニス協会 ドクター・トレーナー部会
関西テニス協会 スポーツ医科学委員会

